

3. 履修モデルプラン

望ましい履修学年と具体的な履修カリキュラム【中・高 一種・英語】

履修年次	具体的な科目名称									
	教職に関する科目			望ましい学年	教科及び教科の指導法に関する科目【必修】	望ましい学年	教科に関する専門的事項	望ましい学年	施行規則第66条の6に関する科目	その他教職課程に関連のある科目
年次	時期	免許法施行規則に定める科目区分	対象学年	科目名称						
1年次	前期	教育の基礎的理論に関する科目	1年	教育原理	1年	Oral Communication I-a		1~2年	日本国憲法	学校インターンシップ体験予定者は教職課程センターで話を聞き、過去に体験した先輩よりアドバイスを受けることを推奨します。
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	1~2年	特別活動の指導法(総合的な学習の時間を含む。)				1年	健康の科学	
		教育の基礎的理論に関する科目	1~2年	教職論(チーム学校への対応を含む。)				1年	Communicative English I-a	
	後期	教育の基礎的理論に関する科目	1~2年	教育心理学				1~4年	スポーツ/シズンズスポーツ	
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	1~2年	生徒指導論(進路指導を含む。)	1年	Oral Communication I-b		1年	情報処理演習 I-a	
		教育の基礎的理論に関する科目	1~2年	生後指導論(進路指導を含む。)				1年	情報処理演習 I-b	
2年次	前期	教育の基礎的理論に関する科目	1~2年	教育課程論	2年	Oral Communication II-a	2年	Screen English a	学校インターンシップ体験(体験資格は英検2級またはTOEIC500点以上)	
		教育の基礎的理論に関する科目	2~3年	特別支援教育	2年	英語学a	2年	アメリカ文化論a		
		※2020年以降の科目設置の為、前・後期設置未定【前期開設前提】			2年	イギリス文学a	2年	イギリス文化論a		
					2年		2年	American Government a		
	後期	教育の基礎的理論に関する科目	1~2年	教育行政学	2年	Oral Communication II-b	2年	Screen English b		
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	2年	教育の方法及び技術	2年	英語学b	2年	American Government b		
		教育相談(カウンセリング)に関する科目	2~3年	教育相談(カウンセリングを含む。)	2年	イギリス文学b	2年	Conference English		
		教育の基礎的理論に関する科目	2~3年	特別支援教育	2年		2年	アメリカ文化論b		
※2020年以降の科目設置の為、前・後期設置未定【前期開設前提】						2年	イギリス文化論b			
3年次	前期	教科及び教科の指導法に関する科目	3年	英語科教育法 I	3年	Content-based English a	3年	英語史a	学校インターンシップ	
		介履等体験(2日・5日間体験共、期日指定不可)			3年	アメリカ文学a	3年	英語音声学・音韻論a		
	後期	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	3年	道徳教育の指導法	3年	アメリカ文学b	3年	英語史b		
		教科及び教科の指導法に関する科目	3年	英語科教育法 II	3年		3年	英語音声学・音韻論b		
		教育実践に関する科目	3年	教育実習の指導						
		教科及び教科の指導法に関する科目	3年	英語科教育法 III						
介履等体験(2日・5日間体験共、期日指定不可)										
4年次	前期	教育実践に関する科目	4年	教育実習 I・II					学校インターンシップ	
	後期	教科及び教科の指導法に関する科目	4年	英語科教育法 IV						
教育実習(前期・後期実施についての判断は、実習校の指定による) ※5~6月が基本			4年	教職実践演習						

■注意

- カリキュラム配当はカリキュラム表で必ず確認して下さい。この表の設定学年はあくまでも目安です。バッティング等で履修登録不可の科目は次年度取得を計画し、3年次までに学年設定のある必修科目以外の教職履修科目を満たしておくようにしておいてください。最低2~4単位多く取得しておけば不測の事態に備えられます。(履修学年を指定されている科目もありますので注意) 2年次までに設定されている科目は、2年次までに履修することを勧めます。
- 英語の教員免許取得に必要な必修科目(英語科教育法)は、「英語科教育法 I」(3年前期)、「英語科教育法 II・III」(3年後期)の順でしか履修できません。さらに、4年次の教育実習を予定している学生は、「英語科教育法 IV」(4年前期)が実習時に必ず必要となります。各科目の内容はシラバスを参照すること。
- 「教育相談」は、「教育心理学」を履修してからの履修となります。